



鍋島中大好き！

佐賀市立鍋島中学校
学校だより 第7号
令和7年10月1日
文責:校長 青柳 正文



文化発表会 ～みんなカッコいいなあ！～

「みんなカッコいいなあ！」私が講評の冒頭で言った言葉です。

9月17日（水）に第43回文化発表会を実施しました。

とても素晴らしい文化発表会でした。子どもたちの一生懸命な姿に胸が熱くなり、心から感動しました。感動の余韻に浸ったまま、ステージの真ん中に上がり、子どもたちの姿を目の前にして素直な思いを言葉に表しました。

子どもたちは、文化発表会の準備・練習、そして本番でも一生懸命に頑張りました。また、先生方も各担当に分かれて指導・支援を行ったり、生徒と一緒に練習したりしました。子どもたち一人ひとりの心に寄り添った「師弟同行」「伴走支援」だったと思います。まさに、鍋島中全体がやさしく温かく幸せを感じる素敵な光景でした。

今年の文化発表会は、体育館改修に伴い、佐賀市文化会館大ホールで実施しました。練習場所と本番の場所が違うこと、会場使用時間に制限があること、佐賀市文化会館への自転車移動、座席からステージへの上り下り等、厳しい状況が数多くありましたが、何とか、子どもたちが考えて行動し、心一つに一生懸命に取り組み、困難を乗り越えてくれました。

文化発表会のテーマは、「P i e c e ～絆でつなぐみんなのパズル～」でした。

佐賀市文化会館大ホールは音響設備が抜群の会場です。そんな素晴らしい会場で、鍋島中の子どもたちが発表や合唱を披露することができました。大きな喜びと感謝の気持ちを大切にしながら最高のパフォーマンスを発揮し、友達・仲間との「絆」を深めました。子どもたちにとって大変貴重な経験、一生の思い出になったことと思います。

【展示】（1）3年展示：「モザイクアート」（京都・大阪関西万博レポート）

学年全員でモザイクアートに「challenge」しました。

（2）承認ボード：文化発表会・合唱コンクールの練習期間中に書かれた承認メッセージを、承認ボードに掲示しました。「友達への感謝」「努力への賛美・応援」等、心温まるメッセージが数多くありました。子どもたちにとって大きな励みになったことと思います。

（3）スクリーン展示：①1年「佐賀の良かともモザイクアート」②2年「劇の背景画モザイクアート」

③家庭科作品「2年ランチレポート・1年時Tシャツからリメイク作品」

（4）美術部「テーマ制作」

それぞれが、みんなで仲良く協力して、心温まる手作りの立派な作品を仕上げました。

【ステージ発表】（1）1年生：「ふるさと佐賀を知ろう～佐賀の魅力を全力発表～」

①太鼓：「人生はリズムだ」と太鼓指導の野方先生の言葉がありました。魂を込めて、勇ましく力強く自分の思いを太鼓で表現しました。真剣な眼差しで励み、短期間での上達は見事でした。

②劇：創作劇で、台詞を先生と子どもたちと一緒に考え話し合って創り上げました。

（2）2年生：劇「AI（愛）は勝つ」：現代社会のAI ロボットを題材に、家族・人間模様を表現しました。長い台詞を覚え、観客に考えさせる見事な演技を披露し、新たな「challenge」でした。

（3）3年生：「KNOW THE WORLD」

①ダンス：体全体を使って表現しました。気持ちが盛り上がる、ワクワクするダンスでした。

②リコーダー合奏：練習の成果を思う存分発揮し、心一つにアルトリコーダー「Heal The World」の合奏に取り組みました。やさしく温かい音色に心が癒やされました。

③ 合唱：「We Are The World」は、1985年に飢餓に苦しむアフリカを救おうという目的で制作された世界的な名曲です。まるでマイケル・ジャクソンのように、3年生が英語で歌う「challenge」をしました。最後は全員がステージに登場して大合唱。さすが3年生。本当にカッコよかったです。



【さまざまな役割・活躍・貢献】～いつも誰かがみんなのために！～

- 生徒会：オープニングで文化発表会テーマに関する創作劇を行いました。心のこもった迫真の演技が光りました。生徒と添田先生のLove&Peaceのポーズが阿吽の呼吸でした。
- 文化発表会実行委員会：企画・準備・運営・後片付け等、自覚と責任をもって活動しました。どれも素晴らしく、頼もしいメンバーでした。
- スポットライト係：2年生の百武さん、岩根さん、井上さんの3人が、スポットライトの仕事を生懸命に頑張ってくれました。高い場所から、場面に応じた色使いやズームイン・アウトをバランス良く考えて取り組みました。裏方で人目につかない役割ですが、ステージ以外でも縁の下力持ちとして活躍してくれました。ありがとうございました。
- 3年生有志：午後雨が降る予報になったため、先生の呼びかけに応じて、駐輪場の全校生徒の自転車のヘルメットを内側が雨で濡れないように外向きにひっくり返す作業を行ってくれました。



学校教育目標サブテーマ「enjoy challenge teamwork」。略して「エッ・チャッ・チー」が合言葉。まさに今回の文化発表会では、「エッ・チャッ・チー」ができました。子どもたちは、大いに充実感・達成感・満足感を味わい、「大きな自信」になったことと思います。

これまでの「努力」「準備」「練習」そして本番でやり遂げた「大きな自信」は豊かな経験となりました。この経験を、これからの学校生活にぜひ生かしてほしいと思います。「鍋島中最高！」

翌日、子どもたちに感想を聞くと、「文化発表会エッ・チャッ・チーができました」と満面の笑みで話してくれました。具体的には、「enjoy：合唱コンクールをエンジョイ、challenge：大きな声で美しいハーモニーにチャレンジ、teamwork：学級の仲間と一致団結・チームワーク」とのことでした。

ご来賓の皆様・保護者の皆様からも好評でした。「心から感動しました」「子どもたちはすごいですね」「きっと先生方が目に見えないところでたくさんの指導・支援をしていただいたことだと思います。ありがとうございました」「いろいろな場面で支えていただきました」「青春ですね！」「できることなら来年も佐賀市文化会館で実施してほしい」等の感想をいただきました。誠にありがとうございました。

佐賀市駅伝大会～全力で走り、襷をつなぐ～

9月26日（金）東与賀干潟よか公園で佐賀市駅伝大会が開催されました。

選手みなさんは、自己ベストを目指して、一生懸命に頑張りと、最高の走りを魅せました。暑い中、やるべきことを徹底し、水分補給、ストレッチ、軽いランニング、緊張をほぐすために大きく深呼吸する等、最善を尽くして臨みました。

結果は、女子が5区間を走り、7位。男子が6区間を走り、Aチームは7位、Bチームは16位でした。襷をつなぐ、自分の思い・みんなの思いをつなぐ。中継地点では、1秒でも速くつなごうと、最後の力を振り絞って走りました。中には全力を出し尽くして倒れ込む選手もいました。ひたむきな走りを間近で見て、感動で胸が熱くなりました。「ラスト！」「最後だよ。頑張れ！」「ナイスラン！」たくさんの人々の熱い応援に、選手みんなは背中を押されたことと思います。保護者の皆様、応援をありがとうございました。今回、陸上部顧問の先生、体育科の先生方が大会運営を支えてくれました。



10月行事予定

- 1日（水）いじめ・いのちを考える日
- 2日（木）フッ化物洗口、WEBQ・Uテスト
- 6日（月）全校集会（読書教育）、生徒集会
- 9日（木）フッ化物洗口、防煙教室（1年）
- 10日（金）教育実習終了
- 11日（土）市中体連新人大会（1日目）
- 12日（日）市中体連新人大会（2日目）
- 13日（月）祝 スポーツの日
- 14日（火）後期開始。①②③SAGAテスト
- 15日（水）①②SAGAテスト



- 16日（木）フッ化物洗口
大和特別支援学校交流
- 17日（金）前期通知表配付
幼稚園訪問（3年）
- 19日（日）部活動一斉休業日
- 20日（月）学年集会
- 21日（火）教育相談（～11/7まで）
- 22日（水）幼稚園訪問（3年）
- 27日（月）全校集会、生徒会専門・中央委員会
- 28日（火）幼稚園訪問（3年）
- 30日（木）東部教育事務所学校訪問

